

音楽・心の旅 35

会場 豊中市立中央公民館 4F多目的ホール
(阪急宝塚線「曽根」駅下車 東へ300m)

令和3年(2021年)11月9日(火) 14:00 ~ 15:30

『究極のアンサンブル “弦楽四重奏”』 ～音のカタログ～



講師 : 松田 淳一 (大阪音楽大学講師)

【共演者】

池淵 友紀(大阪音楽大学卒業生)

柳浦 香澄(大阪音楽大学卒業生)

藤原 克匡(大阪音楽大学卒業生)

主 催	豊中市立中央公民館・学校法人大阪音楽大学
定 員	40 名
対 象	豊中市在住・在勤・在学の人
受 講 料	無 料
お申込み先	豊中市立中央公民館 06(6866)0555
受付開始日	10月26日(火) 14:00より 電話受付(先着順)

※一時保育もあります。〈11月1日(月)までに要申込。保育料1回200円〉
※当日はマスクの着用をお願いします。

講座の概要

令和3年(2021年)11月9日(火) 14:00～15:30

『究極のアンサンブル“弦楽四重奏”』 ～音のカタログ～

【演奏】

第一ヴァイオリン：松田 淳一
第二ヴァイオリン：池淵 友紀
ヴィオラ：柳浦 香澄
チェロ：藤原 克匡

ベートーヴェンが「最も神に近いサウンド」と言った弦楽四重奏の名曲を集めました。
室内楽においては決して難解と思われがちなこの分野ですが、このコンサートでは、
ハイドン、ベートーヴェンからシューベルト、ボロディン、ラヴェルに至る、このジャンルの変遷の様子や、
作曲家がいかに関心の分野の音楽を重要視していたか、そして、いかに力作が多かったか、
そんな歴代の作曲家の想いを身近にお楽しみいただけることと思います。

《当日演奏曲目》 ハイドン:弦楽四重奏曲 第77番「皇帝」 第2楽章
ベートーヴェン:弦楽四重奏曲 第16番 Op.135 第4楽章
ボロディン:弦楽四重奏曲 第2番 第3楽章「ノクターン」
ラヴェル:弦楽四重奏曲 ヘ長調 第1楽章 他



松田 淳一



池淵 友紀



柳浦 香澄



藤原 克匡

☆参加お申込みいただいた皆様へ

新型コロナウイルス感染拡大予防のため、来館前に検温を行い、発熱や咳などの症状がある場合は、
中央公民館にご連絡のうえ、来館をご遠慮ください。